

# 農医連携特定実習 4 (生殖医療概論)

英 文 名 : Introduction to Reproductive Medicine

科 目 概 要 : 3 群科目、選択、実習、1 単位 (4 5 時間)

開 講 期 : 3 年前期 [集中]

科 目 責 任 者 : 川内 博人

担 当 者 : 川内 博人、酒井 康弘、斉藤 有紀子、西 盛宏、上澤 悦子、関連病院職員

講 義 室 :

科目の位置づけ :

教育目標	ヒトの生殖の基本的な知識を修得し、その破綻である不妊症について学ぶ。さらに不妊治療、生殖補助医療とは何かを理解し、将来、臨床現場で働くことを想定して、生殖医療の実際を知る。特に、胚培養士がかかわる作業を中心とした、不妊治療の一連の過程について理解することを目指す。
------	--

## 授業内容 (シラバス)

回	項 目	内 容	担当者
1	生殖医療概論	生殖医療とは、生殖補助医療の位置づけ、胚培養士の役割	川内
2	ヒトの生殖器の構造と機能 (1)	男性生殖器の正常構造、精子形成	酒井
3	ヒトの生殖器の構造と機能 (2)	女性生殖器の正常構造、正常月経周期の内分泌	川内
4	ヒトの妊娠の成立と維持	妊娠の成立、初期妊娠の正常経過、妊娠の維持	〃
5	不妊症の診断と治療 (1)	不妊症とは、不妊症の原因、不妊一般検査	〃
6	不妊症の診断と治療 (2)	不妊症の治療	〃
7	生殖補助医療	生殖補助医療概論	〃
8	不妊症の診断と治療 (3)	男性不妊の診断と治療	西
9	不妊治療とカウンセリング (1)	不妊カップルに対する精神的サポート	上澤
10	不妊治療とカウンセリング (2)	【演習】	〃
11	生殖医療と生命倫理 (1)	生殖補助医療を受ける人 (カップル) の人権、生まれてくる子どもの人権	斎藤
12	生殖医療と生命倫理 (2)	生殖細胞を用いる研究、社会、制度の現状	〃
13	臨床実習		川内・河井
14	臨床実習		〃
15	臨床実習		〃
16	臨床実習	実習のまとめ討論とレポート作成	〃

到達目標	(1) 不妊症の原因、治療について説明できる (2) 生殖補助医療の種類、各々の内容を概説できる (3) 胚培養士の業務内容を理解できる
評価方法	上記到達目標について筆記試験により評価するとともに、病院実習の期間中、口頭試問形式で知識の蓄積を確認する
準備学習 (予習・復習等)	実習参加前に、動物生殖学、発生工学などの授業内容を復習するとともに、様々な書籍を参考にして、配偶子操作技術や生殖医療に関する知識を確認しておくこと。実習後は、レポート作成や報告会での発表などにより、さらに理解を深めること。
その他 注意等	この特定講義の履修は、胚培養士をめざしての就職に際して、採用に有利に働くことは疑いありません。職場である臨床の現場にもスムーズに溶け込めるでしょう。

教科書	人体の正常構造と機能 V 「生殖器」 年森清隆、川内博人 日本医事新報社 6,300 円
参考書	図説 ART マニュアル (改訂第 2 版) 森 崇英、久保春海 永井書店 15,750 円